

## 目次

3	編集方針
4	トップメッセージ
<b>特集</b>	
6	ツナグを創るNikkeikin
8	技術がツナグ 技術でツナグ
10	快適な風で笑顔をつなぐ
12	物流で人と人をツナグ
<b>本編</b>	
14	組織統治
16	人権
18	労働慣行
20	環境
24	公正な事業慣行
26	消費者課題
28	コミュニティへの参画及びコミュニティの発展
30	日軽金グループの概要
32	第三者意見
33	第三者保証報告書
34	データ編

## CSR情報の報告媒体について

「日本軽金属グループCSR報告書2017」は、2016年度におけるCSRの取組みについて報告しています。より詳細な内容、過去の取組み、財務情報などにつきましては、WEBサイトをご覧ください。

### 非財務情報

CSR報告書  
(冊子・PDF)



WEBサイト  
<http://www.nikkeikinholdings.co.jp/csr/>  
<http://www.nikkeikinholdings.com/csr/> (English)



### 財務情報

WEBサイト  
<http://www.nikkeikinholdings.co.jp/ir-data/>



Annual Report



Fact Book



株主通信

## 編集方針

### はじめに

本報告書は、日軽金グループのCSRに関する考え方や取組みについて、ステークホルダーの皆さまにわかりやすく報告し、ご理解いただくことを目指しています。

日軽金グループは、ISO26000の中核主題に示されている社会課題を認識し、その解決に貢献できるよう、CSRに関する取組みを推進しています。それぞれの課題に対する取組みをご覧いただき、ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

### 日軽金グループのCSRとSDGs

「アルミとアルミ関連素材の用途開発を永遠に続けることによって、人々の暮らしの向上と地球環境の保護に貢献していく」日軽金グループのCSRは経営方針の冒頭にあるこの一言に集約されます。個別テーマもこの理念が落とし込まれた活動となっています。

また、日軽金グループの成長を、持続可能な社会の実現への貢献とリンクさせる取組みを始めるにあたり、まずはSDGsを理解する(ステップ1)活動を進めています。2017年2月と7月に開催されたCSR委員会において説明を実施しました。今後はSDGsとの統合を図っていきます。(▶P.14)



CSR委員会の様子

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



### 参考ガイドライン

本報告書は、「環境報告ガイドライン(2012年版)」(環境省)および「GRI(Global Reporting Initiative)ガイドライン第4版」を参考に作成しています。

### 対象期間

本報告書のデータ集計期間は2016年4月～2017年3月です。  
※一部、これ以前のデータおよび以後のデータを含みます。

### 対象範囲

特に指定しない場合は、日本軽金属ホールディングス(株)および連結対象子会社73社 計74社

### 発行時期

2017年8月(次回:2018年8月予定、前回:2016年8月)

### 第三者保証の該当箇所

記載情報の信頼性を保証するために、KPMGあずさサステナビリティ(株)による第三者保証を実施しており、該当箇所に★で表示しています。